

交 流 通 信

▶企画課 ☎ 2 3 局 3 5 0 7

田原市には、旧渥美町・旧赤羽根町と交流していた都市を含め、海外に3都市、国内に3都市の姉妹・友好都市があります。

■ 国内の姉妹・友好都市



【姉妹都市】

- ・ 設楽町（旧津具村 愛知県北設楽郡）
[平成2年姉妹提携—旧田原町]

【友好都市】

- ・ 阿南町（長野県下伊那郡）
[昭和59年友好都市提携 - 旧渥美町]
- ・ 宮田村（長野県上伊那郡）
[平成11年友好都市提携 - 旧田原町]

■ 海外の姉妹・友好都市



【姉妹都市】

- ・ ジョージタウン市（米国ケンタッキー州）
[平成2年姉妹都市提携 - 旧田原町]

【友好都市】

- ・ 昆山市（中国江蘇省）
[平成17年友好都市提携 - 田原市]
- ・ プリンストン市およびギブソン郡（米国インディアナ州）
[平成14年友好都市提携—旧田原町]

前回から引き続き、「女性が働くこと」について考えてみましょう。
皆さんは、『ファミリーフレンドリー企業』という言葉を目にしたことがありますか？
男女共同参画に関する言葉には、カタカナが多く分かりづらいですが、単純に訳すと『家族にやさしい企業』です。つまり、「子育て」「家族の介護」を積極的に支援しようという仕事と家庭のバランスに配慮した企業のことをいいます。いくら制度が整った会社でも、雰囲気によって制度が活用できない場合があります。『ファミリーフレンドリー企業』

女性が働くことについて

▼企画課 ☎ 23局 3 5 0 7



の実現のためには、企業経営者や職場の人々が「育児・介護」への理解を深めることも重要です。

● 現状は？

平成15年度に行った市民アンケートによると、「女性は子どもができたらず仕事をやめ、大きくなったら再び仕事を持つほうがよい」と考える人が、全国のアンケート結果よりも多く、半数を超えています。しかし、一度仕事をやめた女性の再就職先は、決して多くありません。特に正社員としての就職は狭き門となっています。

● 市の取り組み

田原市では、「次世代育成支援総合計画」において「仕事と子育ての両立の推進」を掲げており、企業と連携して「仕事」と「育児・介護」が両立できる環境づくりを進めています。

